

Premium Powered Subwoofer

クイックスタートガイド

Audioengineファミリーへようこそ！
そしてAudioengine S6のご購入誠にありがとうございます。

Audioengineは最高の音楽体験をご提供するのためにすべてを捧げてきました。
S6の設計思想は他のAudioengine製品と同じ様にディテールまで
注意深くデザインし、誰でも簡単に最高の音楽体験をお届けすることです。

全てのお客様からの貴重なフィードバックとインスピレーションをもとに
この素晴らしいプロダクトが完成出来たことを感謝致します。

内容物：

- S6サブウーファー
- 取り外し式電源ケーブル
- ミニジャックオーディオケーブル, 2m
- RCAオーディオケーブル, 2m
- 取り外し式ウーファーグリル
- マイクロファイバー製サブウーファー用バッグ
- マイクロファイバー製ケーブル用バッグ
- クイックスタートガイド

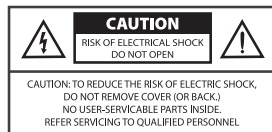
特徴：

- 6インチ専用設計ダウンファイアリング・ウーファー
- デュアル・オーディオ入力
- オート・スリープ省電力モード
- スタンバイスイッチ搭載
- コンパクトで場所を選ばないデザイン

安全に使用するために

- 製品を使用開始する前に、必ずクイックスタートガイドをお読み下さい。
- 今後、クイックスタートガイドを参照するために、本冊子を保管して下さい。
- 本冊子の注意事項を必ず守って下さい。
- 全ての指示に必ず従って下さい。
- 本製品を水及び湿度が高い場所で使用しないで下さい。
- 掃除を行う際は指示通りに乾いた布で行って下さい。
- 通気するベンチレーション箇所を覆わないようにして下さい。
設置はクイックスタートガイドに従って下さい。
- 本製品をラジエーター、ストーブ、熱風が出る機器の近くで使用しないで下さい。
- 安全目的の極性プラグ及びグラウンド機能付プラグは目的に添った使用をして下さい。極性機能付プラグは2枚の平ピンで構成されており、1枚の平ピンは幅広くなっています。グラウンド機能付プラグは2枚の平ピンと先端が丸くなったピンにより構成されています。
- 電源ケーブル、振じれた箇所・特に機器及びプラグに近い箇所のケーブルについては保護してご使用下さい。
- 製品に付属するアクセサリ及びメーカー指定のアクセサリをご使用下さい。
- 使用の際は、本体付属品或いはメーカー推奨のカート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルと一緒に使用下さい。カートを使用時にはカートや本体を移動させる際は、ひっくり返らないようにご注意ください。
- 雷発生時・或いは長期間不使用の際は、プラグを外して下さい。
- メンテナンスサービス業務は認定作業員が行います。例えば、機器本体のダメージ、電源ケーブルダメージ・液体が本体に掛かる・本体を落下する等が発生した際には、認定作業員によるサービス業務が必要となります。

※動作温度範囲は0 - 40°Cとなります。

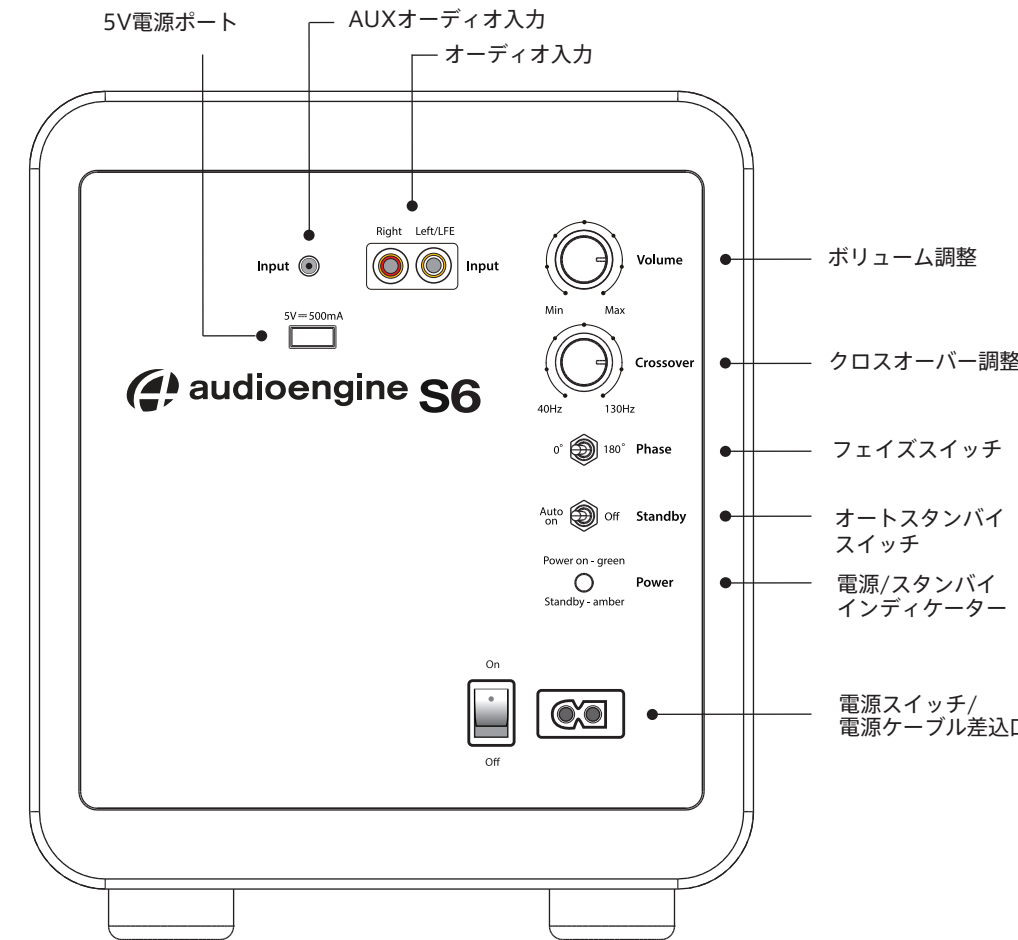


開封

スピーカーは出荷前に慎重にテストされ、点検されていますが、開梱時に破損がないかどうか確認してください。万が一、破損があった場合は、お買い求めの店舗へご連絡ください。

クイック・セットアップ

- 接続を開始する前にS6の背面パネルにある電源がOFFになっていることを確認して下さい。
- 付属のオーディオケーブルのいずれかを使用して、お使いのパワースピーカー、AVレシーバー、プリアンプ、あるいはS6の入力に対応するサウンドカードなどと接続して下さい。
- S6の背面にある電源ケーブルの差込口に電源ケーブルを接続して下さい。電源ケーブルの反対側をコンセントに差し込んで下さい。
- 背面パネルの電源スイッチをONの位置にして下さい。電源がONになったことを示すLEDが点灯します。
- 音楽を再生し、スピーカーのボリュームを調整して、お好みの音量に合わせて下さい。



コントロール

ボリューム

ボリューム調整はスピーカーのレベルに応じたサブウーファー・ボリュームに調整することです。ボリューム調整に関してアドバイス出来ることは、低域がブーミー(締りのない低域になってしまっている状態)にならない程度に重低音を最大限に調整することです。
なお、S6のボリューム調整はS6のレベルを調整するのみで、入力側のボリュームは調整しません。言い換えれば、全体のシステムボリュームについては、ご使用の音源ソースからコントロールすることになります。

クロスオーバー

クロスオーバー調整はサブウーファーの高周波数帯域のどこをカットするかに利用されます。すなわち、お使いのスピーカーとどの帯域でサブウーファーを繋ぐかということになります。例えば、クロスオーバー調整が50Hzにセットした場合、サブウーファーは最大50Hzの帯域を使って重低音を鳴らし、それ以上の帯域は他のスピーカーによって鳴らされることとなります。
お使いのスピーカーとのクロスオーバー調整はご自身の耳で最もスムーズに心地よく聞くことが出来るポイントをお選び下さい。これが正しいセッティングという唯一の正解はありません。どうぞ、最高のセッティングを探すことを楽しんでみて下さい。

フェイズ (位相)

フェイズ(位相)は音の波を調整することで、サブウーファーと他のスピーカーから鳴る音が同時にどの程度シンクロするかということです。
一度S6の置き場所を選んだら、フェイズスイッチを調整して、音楽や映画を最も楽しむであろう場所から重低音を確認してみてください。場合によっては全く音に変化がないこともあるかもしれませんが、これは全く問題ありません。フェイズのセッティングについてもこれが正解というものではなく、部屋やサブウーファーの場所によってほとんど変化が感じられないように感じることも一般的です。

入力

2つの入力(3.5mmミニジャック及びRCA L/R)はご利用の音源ソース(AVレシーバー、プリアンプ、パワードスピーカー、サウンドカード、TVなど)の出力と接続するラインレベルです。どちらの入力もアクティブになっており、同時に2種類の異なるソースを接続することが出来ます。また、どちらの入力を選ぶかについて選択する必要はありません。

LFE入力

もしご利用のプリアンプ、あるいはAVレシーバーがLFE(ロー・フリークエンシー効果)出力を有する場合には、S6の背面パネルの左/LFE入力を使用して下さい。

スタンバイ自動ON/OFFスイッチ

“Auto On”が選択されている際に15分間シグナルが感知されない場合、自動でスタンバイモードに入ります。“off”を選択した場合は本機能が作動しないようになります。

電源ON/スタンバイ・インディケーター

入力シグナルがONになっている時(音楽が再生されている時)は、このインディケーターが緑色に点灯します。アンバー色(琥珀色)になっている時は入力シグナルがないことを意味します。

設置

S6を部屋のどこに設置してセッティングするかについては、かなり自由度が高いこととお感じになるはずです。オーディオのエキスパートでなくても、サブウーファーの設置に関して心配は要りません。というのも、サブウーファーの設置に正しい答えはないからです。自由に色々な場所に設置してみて音がどう変わるかを試してお好みに応じて決めていただいで問題ありません。

クリーニング

Audioengineのスピーカーやサブウーファーをクリーニングする際には、クリーニング液や溶剤を使用することはおすすめ致しません。柔らかく、乾いたクロスで優しく拭いて下さい。

製品保証

Audioengineの製品には、ご購入日より3年間の限定保証が付属致します。この保証はご購入により自動的に付帯し、登録の必要はありません。

保証の対象

製造上の不備及び欠陥による不良を対象と致します。本限定保証は日本国内においてのみ適用されます。

保証の対象とならないもの

事故、誤使用、不正な使用、過度な湿度・日光・環境下での使用、高いボルテージ環境での使用、天災・災害等、改造、マニュアルの指示を従わない不適切な使用など。これらによる製品の不具合については保証の対象とはなりません。

不具合への対応

Audioengineにて各不具合品について修理あるいは交換を決定致します。また、保証期間内は、お客様からAudioengineあるいは代理店への送料を除く修理・交換の費用は保証によってカバーされます。修理・交換後は、迅速に商品をお戻し致します。

お客様へのお願い

Audioengineあるいは代理店までの送料はお客様負担となります。万が一、修理等が必要になった場合に備え、製品の破損を防止するために、製品ご購入時に付属の箱等は保存しておくことをおすすめ致します。Audioengineでは、商品返送の際に起きる不適切な梱包による破損等については一切保証いたしません。お客様ご自身で梱包をする際は梱包に問題がないことをしっかりご確認下さい。

Audioengine保証を実際にご利用するためには

保証制度についてのご質問やご不明点がありましたらお気軽に下記弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

info@kopekjapan.co.jp

ご質問に対するご返答あるいは問題へのご対応については出来る限りのことはサポート致します。

排他的救済

本限定保証はAudioengine国内正規代理店での購入証明及び製品にシリアルナンバーが付属することを条件に、譲渡が可能です。Audioengineの責任は製品のご購入者の購入に際し実際にかかった費用を限度とします。また、特別、偶発、間接的あるいは直接的結果として生じる全ての不良に対し、Audioengine及び代理店は責任を負いません。

製品の返品及び返金

お客様にはAudioengine製品を楽しんでいただけることを心より願っています。が、使用に際し問題がある、あるいは不満足な場合は、製品をご購入いただいた販売店あるいは弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

info@kopekjapan.co.jp

Audioengineについて

Audioengineはお客様のミュージック・ライフをより良くするための革新的なオーディオ製品をデザイン及び製造しています。素晴らしいサウンド、シンプルでありながらエレガントなデザイン、高品質な素材、本当に必要かつ便利な機能、これらがAudioengineの製品が持ち合わせる特徴です。全てのお客様にAudioengine製品を出来る限り楽しんでいただけるよう心より願っています。



Audioengine国内正規代理店

株式会社コベックジャパン
東京都渋谷区円山町21-3-1F
Phone: 03-3477-0122
E-mail: info@kopekjapan.co.jp



© 2021 Audioengine, LLC. All Rights Reserved.

Audioengine and Audioengine S6 are trademarks of Audioengine.